

研究者の皆さん！基礎生物学研究所の 共同利用研究を是非ご利用下さい

■ 重点共同利用研究

基礎生物学分野において、独創的で世界を先導する研究を創成し、発展させるため、所外の研究者と基礎生物学研究所の教員が共同して行う複数のグループからなる研究。1件あたり年間上限300万円の研究費を助成します。本研究は随時募集致しませんので公募メ切日までにご応募下さい。

■ モデル生物・技術開発共同利用研究

生物学研究に有用な新しいモデル生物の確立および解析技術開発に向けて、所外の研究者と基礎生物学研究所の教員が共同して行う研究。1件あたり年間上限100万円の研究費を助成します。本研究は随時募集致しませんので公募メ切日までにご応募下さい。

■ 個別共同利用研究

所外の研究者が、基礎生物学研究所の教員と協力して行う個別プロジェクト研究。共同利用研究の実施に必要な基礎生物学研究所までの交通費及び日当・宿泊料を予算の範囲内で配分します。

■ 統合ゲノミクス共同利用研究

基礎生物学研究所が運用している次世代DNAシーケンサーを使用したハイスループット遺伝子解析、および、大規模計算機システム（生物情報解析システム）を活用したゲノム関連データ解析を中心に、基礎生物学研究所生物機能解析センターと共同して行う研究。共同利用研究の実施に必要な基礎生物学研究所までの交通費及び日当・宿泊料を予算の範囲内で配分します。

■ 統合イメージング共同利用研究

基礎生物学研究所が運用している特色ある先端光学機器を用いた実験・研究、および生物画像処理・解析に関するニーズや課題を解決することを目的として、基礎生物学研究所の教員と共同して行う研究。共同利用研究の実施に必要な基礎生物学研究所までの交通費及び日当・宿泊料を予算の範囲内で配分します。

■ 大型スペクトログラフ共同利用実験

大型スペクトログラフを使用して行われる実験・研究。共同利用実験の実施に必要な基礎生物学研究所までの交通費及び日当・宿泊料を予算の範囲内で配分します。

■ 生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究

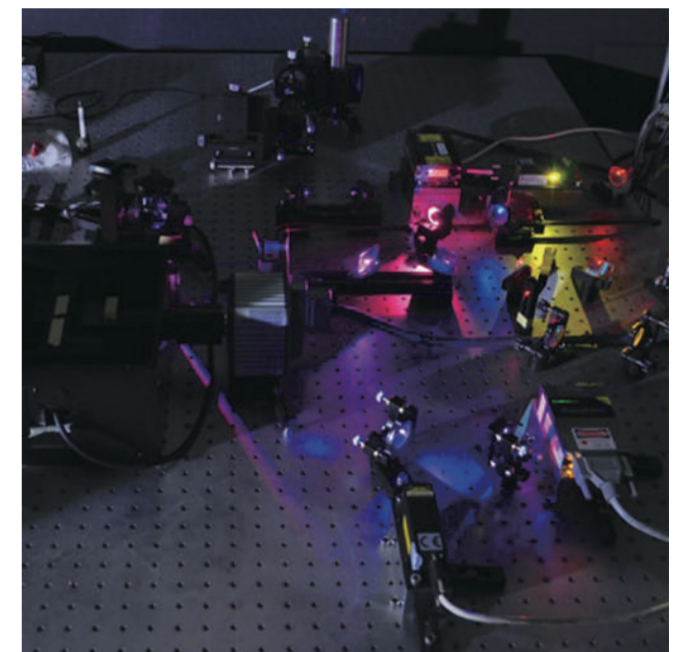
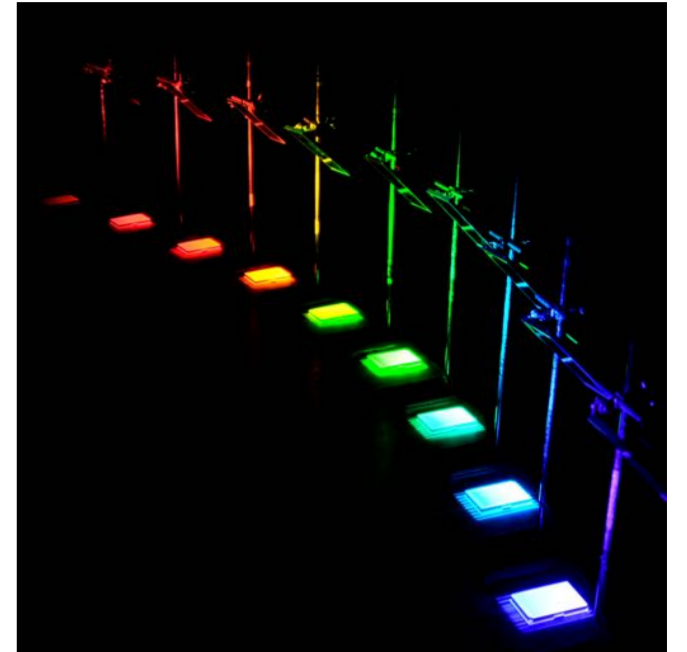
研究に利用される様々な生物遺伝資源を安定に長期保存する技術確立・改良し、将来的にはそれら資源のIBBPセンターでのバックアップ保管に資することを目指して行う研究。IBBPセンターあるいはIBBP大学サテライト拠点の教員と共同して、生物遺伝資源の新規長期保存方法の樹立を目指すものです。1件あたり年間上限100万円の研究費を助成します。本研究は随時募集致しませんので公募メ切日までにご応募下さい。

■ 研究会

基礎生物学分野において重要な課題を対象とした比較的少人数の研究討論集会の開催を支援します。研究会における発表者の基礎生物学研究所までの交通費及び日当・宿泊料を予算の範囲内で配分します。

■ トレーニングコース

基礎生物学に関連する研究技術の普及を目的としたトレーニングコース開催。トレーニングコース開催における講師及び補助者の基礎生物学研究所までの交通費及び日当・宿泊料、また実施に必要な試薬等の消耗品費を予算の範囲内で配分します。



2020年度 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 基礎生物学研究所 共同利用研究

公募×切

2019年12月9日

重点・モデル生物技術・生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究以外の項目は2020年10月末日まで随時募集受付いたします

公募の詳細はWEBをご覧ください

<http://www.nibb.ac.jp>